



本年も宜しくお願い致します

親の会の活動も、特別支援の教育が推進される中、関係機関との連携を図り、子どもたちの発達を促すことが求められています。本年度も、ご協力をお願いいたします。

本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。

本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。

親の会だより

発行日 H21.2.24 No.71
 発行 岩手県ことばを育む親の会
 会長 佐々木 信 孝
 事務局 盛岡市立桜城小学校
 きこえとことばの教室内

★岩手県教育委員会訪問★

新年のご挨拶も兼ねて、一月二十三日（金）三役で県教委を訪ね、難聴・言語障がい児教育の充実を求める要望書を提出しました。また、現況の把握や、今後の対応について、関係機関との連携を図り、子どもたちの発達を促すことが求められています。本年度も、ご協力をお願いいたします。



教育委員会等関係機関へ御礼を

本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。本年度も、ご協力をお願いいたします。

岩手県教育委員会

教育長

法 貴 敬

様

難聴・言語障がい児教育の充実を求める要望書



一、教室未設置地区の解消と、現存する「きこえ・ことばの教室」を存続し、この教育をさらに充実してください。

① 本県の教室設置率は、県教委並びに関係各位のご尽力により、全国最高水準の設置状況にあります。県北沿岸地域に未設置地区が4村あります。各町村教委に対して教室設置促進の指導と、開設に向け積極的な対応をお願い致します。

② 全国的に加配教員枠が年々減少されている中、本県では、特段のご配慮をいただき、加配教員が確保されています。しかし、年によつては、このことばの教室に無くなつた村もありません。既存の教室を無くするということが生じないよう、特段のご配慮をお願い致します。

③ 加配教員というように、不安定な現場での先生も見受けられます。落着いて子供たちへ指導できるような学校現場での配慮への指導をお願い致します。また、長期休暇をとつた場合、補充教員を配置し、子供たちへの指導が途切れないよう特段のご配慮をお願い致します。

二、巡回指導の実施と充実をさせていただきます

① 他校での通級指導を受けるには、かなりの時間を要し、3単位時間以上も欠課しなければなりません。子供たちにとつて、欠課による子供と保護者の心理的負担を軽減する手立てをとってください。欠課による子供と保護者の他校通級となる等、通級の送迎、交通手段、親の都合（保護者の勤務、通級に要する費用等）等により、通級させたくても、通級させられない子供たちもいます。待機状態にある子供たちには、手を差し伸べる手段としての巡回指導を実施してください。

三、幼児教室の設置促進と既存教室の充実をさせていただきます

① 幼児期の障がいの早期発見・早期指導は大変に有効です。早期に指導を受け、きこえ・ことばの障がいを克服、改善できるような指導をお願いします。発見等、保護者の心理として、「ことばの相談」は受けやすい相談の場とも言えます。子供たちにとつて、より適切な指導の窓口となるよう充実をお願いします。

③ 県内の幼児教室は、現在9市2町に設置されており、早期発見・早期指導から見ると、その数は十分とは言えません。親子の不安緩和と早期支援の観点からも、各市（町村）への設置促進の指導をお願いします。

四、特別支援教育についての研修の実施と充実をさせていただきます

① 教室担任教員の専門性を高めるための研修の実施と充実をお願いします。特別支援教育への関心を高めるためにも、全教職員に特別支援教育研修の義務付けをお願いします。

平成二十一年一月二十三日

岩手県ことばを育む親の会
 会長 佐々木 信 孝

「すっぴんの会」もちつき交流会

会場：滝沢村立鶴飼小学校

この名。えらの。つしもーと待上のど参家開月回
出ま前。楽て活仲今
来まに飾し動の仲後
れ向あ飾しあ動の間は



今、新たな障がい支援の枠組みを考える JDD本誌が

【入場料】 一〇〇〇円
【シンポジウム】 三時十分
【講演者】 J：北海道大学
【演者】 D：石川大学

特別支援教育が進められてきた。昨今、環境も確実に変わり、

二戸支部訪問

第42回岩手県ことばを育む親の会大会「二戸大会」に向けて、20年12月19日(金)二戸教育委員会を土屋大会実行委員長と岡崎副会長が訪問し、阿部教育長、千葉学校教育課長にお会いし、日頃の感謝も含め、県大会の歴史、意義を説明する中で、物心両面にわたるご協力をお願いしてきました。

【二戸大会開催日】 21年6月13日

県難言研より感謝状をいただきました。

1月9日に行われた第50回岩手県難聴言語障害教育研究会において、県親の会に対し去る7月に開催された全国大会への協力について感謝状をいただきましたここに報告いたします。

貴研は日頃より岩手県の難聴言語障害教育の向上に身を捧げ、共に第50回全国公立学校難聴言語障害教育研究会研究発表大会(岩手大会)に大々ご貢献されました。その功績は城頭著者がおりますここに深感謝の意を申し上げます。
平成二十一年一月九日
岩手県難聴言語障害教育研究会
代表 新沼 英哉

北上支部訪問

第33回岩手県ことばを育む親の会親子合宿研修会北上大会に向けて、県親の会幹事会後、北上支部の安部会長・事務局の大内先生から今までの取り組み状況を報告してもらい、県本部からの修正・要望・提案を出し、再度支部として検討してもらいました。これを元に、20年12月7日(日)県本部から岡崎・松戸副会長、事務局長が準備委員の皆さんと当日会場となる「くさのいん北上」に於いて打ち合わせを行いました。その中で再度北上としてのこれまでの経過報告と実情を説明していただいた上で県本部からの意見・要望を出し内容をすりあわせを行い最終案をまとめる事が出来ました。これまでの歴史の中で、北上で始めての親子合宿研修会の開催となります。北上の特色ある親子合宿研修会となるよう、本日も協力してまいります。

【親子合宿研修会開催日】 21年7月25日～26日